



Protects

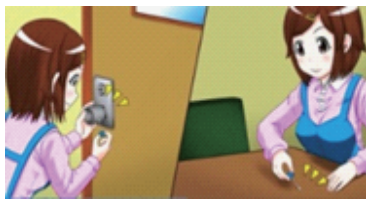
人々の健康と安全をプロテクト！

◆新開発のノロウイルス検出器の特徴

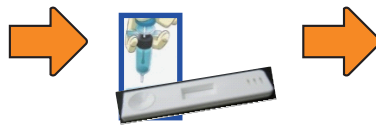
現在、医療機関で使用されている簡易検査キットより約1万倍の高感度レベル、かつ、約3分という短時間での検出できる画期的なハンディータイプの検出器です。

従来の簡易検査では検出精度が低いため、ノロウイルスが大量（10万個以上）に含まれる便から検体を採取しないと陰性と陽性の判定が出来ませんでした。

新開発の検出器は、ノロウイルスを抗原抗体反応で発光させ、その発光量を超高感度センサーにて検出する組合せ技術（特許申請）によって、10個程度の微量ノロウイルスでも検出できるため、肛門周辺・トイレの便器・ドアノブなどに付着しているノロウイルスを拭取り検査で検出・確認できるようになります。



付着ウイルスを拭取り



採取した検体を滴下



ハンディー検出器「Notch-01」

検体採取から検出まで約3分の簡易検査

	現在のノロウイルス簡易検査	新開発：プロテックスの簡易検査「Notch-01」
簡易検査の方法	抗原抗体反応によるイムノクロマト検査	抗原抗体反応によるイムノクロマト検査
簡易検査の検出感度	10万個以上のノロウイルスに「蛍光」反応	10個程度のノロウイルスに「発光」反応
検体採取の方法	検査希望者の便を採取	肛門周辺やドアノブなどの拭取り採取
採取～判定の時間	1時間程度～数日間	3分程度
1検査のコスト	消耗品：検査キット 1回約1,300円	消耗品：検査キット 1回約1,200円（予定）
必要検査機器類	簡易検査では機器を使用しないが、PCR検査は専用装置が必要（高額）	ハンディータイプの検出器が必要 月額2万円程度のレンタルを予定

※肛門周辺の拭取り検体採取は「医療機器」の検査行為。

「医療機器」と「一般環境測定器」を製品化

ウイルス・細菌の検出技術を研究開発している(株)プロテックスは、経済産業省平成26年度医工連携事業化推進事業〔肛門拭取り検体採取による「ノロウイルスの高感度迅速検出機器」の開発・事業化〕によって、病院などの医療従事者が使用される「医療機器」の事業化を目指しております。

食品加工施設・給食センター・レストランなど衛生管理の必要とされる施設で、ノロウイルス検出に使用される「一般環境測定器」は、平成27年度よりの販売を計画しています。

事業化する製品の取り扱いは特約代理店より流通・販売させていただきます。



株式会社プロテックス
東京都港区三田1-11-45 (〒108-0073)
TEL : 03-6435-1144 FAX : 03-6435-4401
http://prote.jp info@prote.jp